

(学校用)

様式 A-1  
(FY2018)

平成 31年 2月 7日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 富山県立富山高等学校 ・ 中村 真愉
2. 講師氏名: Patrick W. Galbraith
3. 講義補助者氏名: \_\_\_\_\_
4. 実施日時: 平成 31年 2月 4日 (月) 13 : 55 ~ 15 : 35
5. 参加生徒: 1 年生 24人、 \_\_\_年生 \_\_\_人、 \_\_\_年生 \_\_\_人 (合計 \_\_\_人)  
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講義題目: “‘Otaku’ Research:” Problematic Manga/Anime Fans in Japan  
in the Past, Present and Future
7. 講義概要: 研究内容についての説明  
「おたく」に関する多角的な考察  
(おたくの聖地について、時代による変遷、“CoolJapan”との関連 など)
8. 講義形式:
  - 1) 講義時間 75 分 質疑応答時間 15 分
  - 2) 講義方法 (例:プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講義
  - 3) 事前学習  
有・無 (どちらかに○をしてください。)  
使用教材 事前学習プリント(研究の概要と講義のキーワード)
9. その他特筆すべき事項: